国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月６日

上 場 会 社 名　国際石油開発帝石株式会社　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　1605　URL http://www.inpex.co.jp
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）北村　俊昭
問合せ先責任者　（役職名）広報・IRユニット　ジェネラルマネージャー　（氏名）橘高　公久　（TEL）03-5572-0233
四半期報告書提出予定日　平成24年11月12日　配当支払開始予定日　平成24年12月３日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：有
四半期決算説明会開催の有無　：有　（　機関投資家・証券アナリスト向け　）

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	578,505	0.9	337,999	3.0	363,828	9.4	111,382	49.7
24年３月期第２四半期	573,165	32.4	328,060	41.0	332,484	51.0	74,396	47.0

（注）包括利益　25年３月期第２四半期　84,351百万円（　22.2%）　24年３月期第２四半期　69,028百万円（　131.7%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	30,508.24	―
24年３月期第２四半期	20,377.60	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	3,093,454	2,387,136	72.6
24年３月期	3,066,397	2,314,193	71.1

（参考）自己資本　25年３月期第２四半期2,244,864百万円　24年３月期2,179,251百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	3,000.00	―	4,000.00	7,000.00
25年３月期	―	3,500.00			
25年３月期(予想)			―	3,500.00	7,000.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,099,000	△7.4	599,000	△15.6	640,000	△16.6	182,000	△6.2	49,850.80

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：有

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規	2社（社名）	INPEX Oil & Gas Australia Pty Ltd、INPEX Gas British Columbia Ltd.	除外	―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	3,655,810株	24年３月期	3,655,810株
②　期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	4,916株	24年３月期	4,916株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	3,650,894株	24年３月期２Ｑ	3,650,894株

（注）甲種類株式は剰余金の配当請求権及び残余財産分配請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施されています。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は３ページを参照してください。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報..... 2
(1)　連結経営成績に関する定性的情報..... 2
(2)　連結財政状態に関する定性的情報..... 3
(3)　連結業績予想に関する定性的情報..... 3
２．その他の情報..... 4
(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要..... 4
(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の概要..... 4
(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示..... 4
３．四半期連結財務諸表..... 5
(1)　四半期連結貸借対照表..... 5
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書..... 7
四半期連結損益計算書..... 7
四半期連結包括利益計算書..... 8
(3)　四半期連結キャッシュ・フロー計算書..... 9
(4)　継続企業の前提に関する注記..... 11
(5)　セグメント情報等..... 12
(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記..... 13
(7)　重要な後発事象..... 13
４．参考情報..... 14
(1)　生産、受注及び販売の状況..... 14

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1)　連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間は原油の販売数量の増加とガス価高により、売上高は前年同期比53億円、0.9%増の5,785億円となりました。このうち原油売上高は前年同期比157億円、4.5%増の3,678億円、天然ガス売上高は前年同期比108億円、5.3%減の1,950億円となりました。当第２四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比2,982千バレル、7.6%増加の42,120千バレルとなりました。天然ガスは、前年同期比30,892百万立方フィート、16.7%減少の153,562百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同期比31,560百万立方フィート、20.2%減少の124,466百万立方フィートとなり、国内天然ガスは、前年同期比18百万立方メートル、2.4%増加の780百万立方メートル、立方フィート換算では29,096百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり109.24米ドルとなり、前年同期比2.53米ドル、2.3%の下落となりました。海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり13.96米ドルとなり、前年同期比0.41米ドル、3.0%の上昇となりました。また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり46円53銭となり、前年同期比3円71銭、8.7%の上昇となっております。売上高の平均為替レートは1米ドル79円49銭となり、前年同期比0円44銭、0.6%の円高となりました。

売上高の増加額53億円を要因別に分析しますと、販売数量の増加により45億円の増収要因、販売単価の上昇により34億円の増収要因、為替は売上の平均為替レートが円高になったことにより30億円の減収要因、その他の売上高は4億円の増収要因となりました。

一方、売上原価は、主に前年10月より生産開始したキタン油田やヴァンゴッホ油田における減価償却費の増加等により、前年同期比25億円、1.3%増の2,019億円となりました。探鉱費は主に米州の探鉱活動が減少したことにより、前年同期比64億円、61.2%減の40億円となりました。販売費及び一般管理費は前年同期比7億円、2.0%減の344億円となりました。以上の結果、営業利益は前年同期比99億円、3.0%増の3,379億円となりました。

営業外収益は、権益譲渡益及び投資有価証券売却益の増加により、前年同期比194億円、98.1%増の392億円となりました。営業外費用は生産物回収勘定引当金繰入額の減少により、前年同期比19億円、12.7%減の134億円となりました。この結果、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は前年同期比313億円、9.4%増の3,638億円となりました。

法人税、住民税及び事業税は前年同期比91億円、3.7%減の2,362億円、法人税等調整額は120億円となり、少数株主損益調整前四半期純利益は前年同期比325億円、39.1%増の1,155億円となりました。少数株主利益は41億円となり、以上の結果、四半期純利益は前年同期比369億円、49.7%増の1,113億円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①　日本

天然ガスの販売数量の増加及び販売価格の上昇により、売上高は前年同期比34億円、6.9%増の534億円となり、営業利益は前年同期比33億円、55.5%増の92億円となりました。

②　アジア・オセアニア

油価が下落し、為替が円高に推移したものの、原油の販売数量が増加したこととガス価高により、売上高は前年同期比205億円、8.9%増の2,522億円、営業利益は前年同期比163億円、11.9%増の1,534億円となりました。

③　ユーラシア(欧州・NIS諸国)

油価の下落、販売数量の減少並びに為替が円高に推移したことに伴い、売上高は前年同期比86億円、19.2%減の364億円となり、営業利益は前年同期比80億円、31.8%減の173億円となりました。

④　中東・アフリカ

油価の下落、販売数量の減少並びに為替が円高に推移したことに伴い、売上高は前年同期比

96億円、4.0％減の2,342億円、営業利益は前年同期比71億円、4.2％減の1,643億円となりました。

⑤　米州

販売数量の減少により、売上高は前年同期比3億円、14.0％減の22億円となりましたが、探鉱費の減少により、営業損失は前年同期比51億円、76.9%減の15億円となりました。

(2)　連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末における総資産は3兆934億円となり、前連結会計年度末の3兆663億円と比較して270億円の増加となりました。資産増加の主な内訳は、有価証券の減少等により流動資産が1,045億円減少したものの、有形固定資産及び無形固定資産が増加したことにより固定資産が1,316億円増加したことによります。

一方、負債は7,063億円で、前連結会計年度末の7,522億円と比較して458億円の減少となりました。このうち流動負債は3,114億円で、前連結会計年度末比563億円の減少、固定負債は3,948億円で、前連結会計年度末比104億円の増加となりました。

純資産は2兆3,871億円となり、前連結会計年度末比729億円の増加となりました。このうち、少数株主持分は1,422億円で、前連結会計年度末比73億円の増加となりました。

当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首の2,492億円から当第２四半期中に減少した資金733億円を差し引いた1,759億円となりました。

当第２四半期連結累計期間における営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの状況及びそれらの要因は次のとおりであります。

①　営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前年同期比279億円減の1,106億円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が増加した一方で、法人税等の支払額が増加したことによるものであります。

②　投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前年同期比249億円増の1,809億円となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が減少したものの、権益取得による支出や長期貸付けによる支出等が増加したことによるものであります。

③　財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、前年同期比48億円減の75億円となりました。これは主に、配当金の支払額の増加によるものであります。

(3)　連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期連結業績予想については、平成25年３月期第２四半期連結累計期間の実績などを加味して平成24年８月３日に公表の数値から修正しておりますが、主として以下の要因によります。

・　原油価格が本年8月時点の業績予想の前提より若干上回って推移したこと。
・　オーストラリア イクシスプロジェクトの権益の譲渡について、当該譲渡に伴う譲渡益が従来想定より上積みされる想定としたこと。

通期連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）　　（単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 （ Ａ ）	1,089,000	587,000	607,000	168,000
今 回 修 正 予 想 （ Ｂ ）	1,099,000	599,000	640,000	182,000
増 減 額 （ Ｂ － Ａ ）	10,000	12,000	33,000	14,000
増　減　率 （ ％ ）	0.9	2.0	5.4	8.3

上記見通しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想		今回修正予想	
原油価格（ブレント）	上期	104.5ドル/バレル	上期(実績)	109.2ドル/バレル
	下期	100.0ドル/バレル	下期	100.0ドル/バレル
	通期平均	102.2ドル/バレル	通期平均	104.6ドル/バレル
為替（対米ドル）	上期	80.1円/ドル	上期(実績)	79.4円/ドル
	下期	80.0円/ドル	下期	80.0円/ドル
	通期平均	80.0円/ドル	通期平均	79.7円/ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。

２．その他の情報

(1)　当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要

当四半期連結累計期間に特定子会社となった会社　２社（INPEX Oil & Gas Australia Pty Ltd、INPEX Gas British Columbia Ltd.）

第１四半期連結会計期間よりINPEX Oil & Gas Australia Pty Ltdを、当第２四半期連結会計期間よりINPEX Gas British Columbia Ltd.を、重要性が増したことにより新規に連結の範囲に含めております。同２社は、増資によって資本金額が当社の資本金額の100分の10以上になったため、特定子会社となりました。

(2)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	275,903	262,195
受取手形及び売掛金	119,459	92,096
有価証券	399,382	332,346
たな卸資産	11,977	16,402
その他	114,992	113,981
貸倒引当金	△13,013	△12,887
流動資産合計	908,702	804,134
固定資産		
有形固定資産	383,697	477,425
無形固定資産		
のれん	94,601	91,221
その他	138,716	270,253
無形固定資産合計	233,317	361,474
投資その他の資産		
投資有価証券	886,222	732,353
生産物回収勘定	568,318	561,271
その他	193,806	262,909
貸倒引当金	△715	△714
生産物回収勘定引当金	△100,671	△100,801
探鉱投資引当金	△6,280	△4,598
投資その他の資産合計	1,540,679	1,450,419
固定資産合計	2,157,695	2,289,320
資産合計	3,066,397	3,093,454
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,228	31,841
短期借入金	4,801	4,684
未払法人税等	139,144	103,502
探鉱事業引当金	5,551	5,705
役員賞与引当金	128	65
資産除去債務	3,337	3,823
その他	184,651	161,854
流動負債合計	367,843	311,477
固定負債		
長期借入金	313,972	320,191
退職給付引当金	6,340	6,329
特別修繕引当金	367	310
資産除去債務	9,804	9,501
その他	53,875	58,507
固定負債合計	384,361	394,841
負債合計	752,204	706,318

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	679,287	679,287
利益剰余金	1,219,526	1,316,305
自己株式	△5,248	△5,248
株主資本合計	2,184,375	2,281,154
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,952	△2,602
繰延ヘッジ損益	4,118	△2,968
為替換算調整勘定	△16,195	△30,720
その他の包括利益累計額合計	△5,124	△36,290
少数株主持分	134,941	142,272
純資産合計	2,314,193	2,387,136
負債純資産合計	3,066,397	3,093,454

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	573,165	578,505
売上原価	199,425	201,981
売上総利益	373,740	376,523
探鉱費	10,535	4,090
販売費及び一般管理費	35,143	34,433
営業利益	328,060	337,999
営業外収益		
受取利息	2,095	3,101
受取配当金	2,184	2,017
投資有価証券売却益	47	5,122
持分法による投資利益	4,035	2,821
持分変動利益	6,685	―
権益譲渡益	―	22,743
為替差益	1,986	472
その他	2,800	3,008
営業外収益合計	19,835	39,287
営業外費用		
支払利息	574	585
生産物回収勘定引当金繰入額	9,145	3,239
探鉱事業引当金繰入額	845	2,251
投資有価証券評価損	2,357	4,924
その他	2,488	2,459
営業外費用合計	15,411	13,459
経常利益	332,484	363,828
税金等調整前四半期純利益	332,484	363,828
法人税、住民税及び事業税	245,369	236,261
法人税等調整額	4,083	12,031
法人税等合計	249,453	248,293
少数株主損益調整前四半期純利益	83,030	115,534
少数株主利益	8,634	4,152
四半期純利益	74,396	111,382

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	83,030	115,534
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,542	△9,561
繰延ヘッジ損益	－	△7,086
為替換算調整勘定	△239	△15,088
持分法適用会社に対する持分相当額	△220	553
その他の包括利益合計	△14,002	△31,183
四半期包括利益	69,028	84,351
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,421	80,216
少数株主に係る四半期包括利益	8,607	4,135

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	332,484	363,828
減価償却費	23,722	25,968
のれん償却額	3,380	3,380
生産物回収勘定引当金の増減額(△は減少)	11,906	4,575
探鉱事業引当金の増減額(△は減少)	△320	125
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△405	40
その他の引当金の増減額（△は減少）	652	523
受取利息及び受取配当金	△4,279	△5,119
支払利息	574	585
為替差損益（△は益）	△4,623	△1,240
持分法による投資損益（△は益）	△4,035	△2,821
権益譲渡益	－	△22,743
投資有価証券売却損益（△は益）	△47	△5,122
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	29,095	26,304
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	△11,172	△4,606
売上債権の増減額（△は増加）	△5,518	27,313
たな卸資産の増減額（△は増加）	248	△4,447
仕入債務の増減額（△は減少）	2,900	1,741
その他	6,837	△17,748
小計	381,399	390,538
利息及び配当金の受取額	6,826	7,931
利息の支払額	△622	△617
法人税等の支払額	△249,000	△287,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	138,602	110,652
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,576	△64,175
定期預金の払戻による収入	829	57,763
長期性預金の払戻による収入	－	5,000
有形固定資産の取得による支出	△23,611	△67,987
有形固定資産の売却による収入	83	57
無形固定資産の取得による支出	△662	△658
有価証券の取得による支出	－	△2,600
有価証券の売却及び償還による収入	91,114	157,184
投資有価証券の取得による支出	△196,531	△23,134
投資有価証券の売却及び償還による収入	20,304	26,428
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△43,255	△41,271
短期貸付金の増減額（△は増加）	2,678	749
長期貸付けによる支出	△2,873	△91,658
長期貸付金の回収による収入	3,562	50
権益取得による支出	－	△157,634
権益譲渡による収入	－	17,165
その他	△1,059	3,740
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155,996	△180,979

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△60	－
長期借入れによる収入	19,961	20,939
長期借入金の返済による支出	△2,160	△1,999
少数株主からの払込みによる収入	9,574	7,134
配当金の支払額	△10,956	△14,610
少数株主への配当金の支払額	△3,939	△3,939
その他	△21	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,397	7,506
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,438	△10,081
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△12,435	△72,901
現金及び現金同等物の期首残高	182,025	249,233
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	750	439
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	－	△858
現金及び現金同等物の四半期末残高	170,339	175,913

(4)　継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

該当事項はありません。

(5)　セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	アジア・オセアニア	ユーラシア(欧州・NIS諸国)	中東・アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	49,949	231,631	45,036	243,900	2,646	573,165	－	573,165
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－
計	49,949	231,631	45,036	243,900	2,646	573,165	－	573,165
セグメント利益又は損失（△）	5,971	137,152	25,457	171,503	△6,662	333,423	△5,362	328,060

（注）１　セグメント利益の調整額△5,362百万円は、セグメント間取引消去115百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5,478百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	アジア・オセアニア	ユーラシア(欧州・NIS諸国)	中東・アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	53,415	252,207	36,402	234,204	2,275	578,505	－	578,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－
計	53,415	252,207	36,402	234,204	2,275	578,505	－	578,505
セグメント利益又は損失（△）	9,283	153,453	17,360	164,319	△1,537	342,879	△4,879	337,999

（注）１　セグメント利益の調整額△4,879百万円は、セグメント間取引消去113百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4,992百万円が含まれております。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

該当事項はありません。

(7)重要な後発事象

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

該当事項はありません。

４．参考情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	区分	前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）
日本	原油	0.6百万バレル（日量3.1千バレル）	0.6百万バレル（日量3.4千バレル）
	天然ガス	18.5十億CF（日量101.2百万CF）	20.4十億CF（日量111.7百万CF）
	小計	4.1百万BOE（日量22.1千BOE）	4.5百万BOE（日量24.4千BOE）
	石油製品	117.8千kl（741.1千バレル）	111.8千kl（703.3千バレル）
	ヨード	204.7t	205.6t
	発電	98.2百万kWh	84.6百万kWh
アジア・オセアニア	原油	9.4百万バレル（日量51.5千バレル）	11.8百万バレル（日量64.5千バレル）
	天然ガス	150.3十億CF（日量821.5百万CF）	116.9十億CF（日量638.9百万CF）
	小計	38.5百万BOE（日量210.4千BOE）	34.0百万BOE（日量185.6千BOE）
ユーラシア（欧州・NIS諸国）	原油	4.7百万バレル（日量25.8千バレル）	4.7百万バレル（日量25.5千バレル）
中東・アフリカ	原油	27.9百万バレル（日量152.5千バレル）	28.5百万バレル（日量155.8千バレル）
米州	原油	1.0百万バレル（日量5.4千バレル）	0.1百万バレル（日量0.5千バレル）
	天然ガス	14.0十億CF（日量76.5百万CF）	12.9十億CF（日量70.3百万CF）
	小計	3.5百万BOE（日量19.1千BOE）	2.4百万BOE（日量13.1千BOE）
合計	原油	43.6百万バレル（日量238.4千バレル）	45.7百万バレル（日量249.6千バレル）
	天然ガス	182.9十億CF（日量999.3百万CF）	150.2十億CF（日量821.0百万CF）
	小計	78.7百万BOE（日量430.1千BOE）	74.0百万BOE（日量404.3千BOE）
	石油製品	117.8千kl（741.1千バレル）	111.8千kl（703.3千バレル）
	ヨード	204.7t	205.6t
	発電	98.2百万kWh	84.6百万kWh

(注)1　海外で生産されたLPGは原油に含みます。ただし、国内の製油所にて生産されたLPGは石油製品に含みます。
2　原油の生産量の一部は、石油製品の原料として使用しております。
3　原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。
4　上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、４月１日から９月30日の実績となっております。
5　当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前第２四半期連結累計期間は原油62.0百万バレル(日量338.8千バレル)、天然ガス　259.0十億CF(日量1,415.0百万CF)、合計111.8百万BOE(日量610.9千BOE)、当第２四半期連結累計期間は原油61.0百万バレル(日量333.2千バレル)、天然ガス209.9十億CF(日量1,146.7百万CF)、合計100.4百万BOE(日量548.8千BOE)となります。
6　BOE(Barrels of Oil Equivalent)原油換算量
7　石油製品は換算後の数値を括弧内に記載しております。換算係数は1kl当たり6.29バレルです。
8　ヨードは、他社への委託精製によるものであります。
9　数量は単位未満を四捨五入しております。
10　前連結会計年度末より天然ガスから原油への換算方法を変更したことに伴い、前第２四半期連結累計期間の原油及び天然ガス小計につきましても、前期比較の便宜上から換算方法変更後の数値を記載しております。

②受注実績

当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。

③販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

（単位：百万円）

セグメントの名称	区分	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	
		販売量	売上高	販売量	売上高
日本	原油	72千バレル	711	3千バレル	27
	天然ガス (LPG を除く)	28,427百万 CF	32,616	29,096百万 CF	36,275
	LPG	121千バレル	1,443	131千バレル	1,484
	その他		15,177		15,626
	小計		49,949		53,415
アジア・オセアニア	原油	6,619千バレル	62,202	10,710千バレル	96,928
	天然ガス (LPG を除く)	142,153百万 CF	166,579	112,423百万 CF	142,297
	LPG	409千バレル	2,850	2,023千バレル	12,982
	小計		231,631		252,207
ユーラシア(欧州・NIS 諸国)	原油	4,864千バレル	45,036	4,169千バレル	36,402
中東・アフリカ	原油	27,551千バレル	243,900	27,205千バレル	234,204
米州	原油	32千バレル	250	33千バレル	293
	天然ガス (LPG を除く)	13,873百万 CF	2,396	12,043百万 CF	1,981
	小計		2,646		2,275
合計	原油	39,139千バレル	352,101	42,120千バレル	367,857
	天然ガス (LPG を除く)	184,454百万 CF	201,592	153,562百万 CF	180,554
	LPG	530千バレル	4,293	2,154千バレル	14,467
	その他		15,177		15,626
	合計		573,165		578,505

（注）1　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2　決算日が12月31日の連結子会社につきまして、連結決算日で決算を行っている会社を除き、1月から6月の業績を第2四半期として連結しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。
3　販売量は、単位未満を四捨五入しております。
4　主要相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は以下のとおりであります。なお、プルタミナへの販売の大部分は天然ガスであり、LNGとして日本をはじめ、韓国、台湾等の需要家へ販売しております。

相手先	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	
	金額 （百万円）	割合 （%）	金額 （百万円）	割合 （%）
プルタミナ	104,183	18.2	106,523	18.4